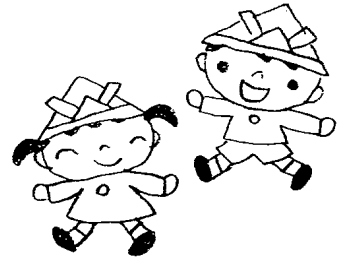


# ゆり組だより5月号

平成29年5月19日 ことり保育園 担当:宮本(京)



若葉のきれいな緑色が光輝く 季節となりました。

子ども達は増々「からこいいゆり組になる」と言って、元気で頑張っています。朝のローテーションの逆トがりでは、補助板が無くなり、自分の力で体を持ち上げなくてはいけなくなり、「毎日出来るかな」とドキドキしながら行なっています。一人で出来るようになった子も何人かおり、その姿を見て「あじいね」「わたし(ぼく)も日々は出来るようになるかな」「早く出来るようになりたい」と話をしています。

また、鼓笛のパート練習が始まりました。

一人ずつ担当の楽器を発表すると、目が光輝き喜んでいました。練習では慣れない楽器にもどかしさを感じているようですが、「自分が頑張らない」という気持ちで取り組んでいます。そして一つのリズムや動きを覚えられると「〇〇が出来るようになったよ」と喜んで報告してくれます。ふとしたときにリズムを口ずさんだり、「友だちとこうやってやるんだよ」と話をしながら練習する姿も見られます。

「何事も一生懸命行なう」ことの大切さや「〇〇が出来るようになった」という喜びを、感じられるよう保育を行なっていきたいと思っております。

